

# 広報 なかわだ

2016年7月

中和田カトリック教会  
広報委員会

第435号

泉区中田北1丁目9-1 Tel. (045) 803-6141  
http://nakawada-catholic.com

2016年7月3日



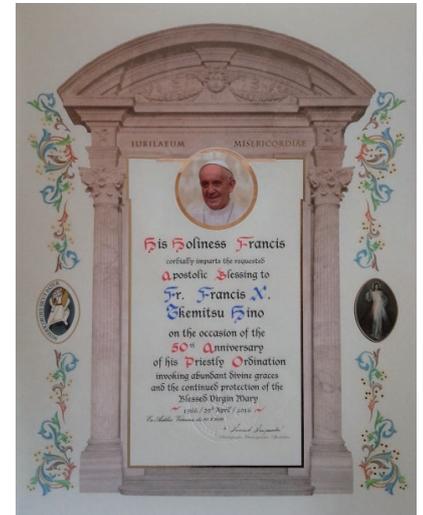
## いつくしみの特別聖年に金祝を迎える

フランシスコ・ザベリオ 日野 武満 神父

フランシスコ現教皇様はこの聖年を2015年12月8日～2016年11月20日までを「いつくしみ深く、おん父のように」世界の教会に発表されました。くしくもこの年に私は司祭50年を迎え（1966年4月29日叙階、33歳～2016年、83歳）と特別な年となりました。バチカン第二公会議が聖ヨハネ23世からパウロ6世教皇様に引き継がれ50年の歳月がながれ、南米大陸から初の第266代目のフランシスコ教皇様がえられカトリック教会のイメージを一新されました。

毎週行われる教皇様の謁見会場はパウロ6世会館でしたが8,000人程の入場で限られていましたが現在ヴァチカンの聖ペトロ広場に40,000人もが世界中から訪れるようになりました。

教皇様から贈られた50年の祝詞には『IUBILAEUM MISERICORDIAE』とラテン語で書かれています。



IUBILAEUM MISERICORDIAE：いつくしみの特別聖年

教皇様50年記念祝詞



教会ごよみ (七月)

日	曜	典 礼 (ミ サ)	備 考	そ の 他
1	金	初金ミサ (9:30)	初金	
3	日	主日ミサ (9:00)	年間第14主日	
6	水			聖書の会 (10:00)
8	金	週日ミサ (9:30)		
10	日	主日ミサ (9:00)	年間第15主日	教会委員会
13	水			聖書の会 (10:00)
15	金	週日ミサ (9:30)		
17	日	主日ミサ (9:00)	年間第16主日	みんなの会
20	水			聖書の会 (10:00)
22	金	週日ミサ (9:30)		
24	日	主日ミサ (9:00)	年間第17主日 子どもミサ	要理夏期学校
25	月	祝日ミサ (9:30)	聖ヤコブ使徒 [祝]	
27	水			聖書の会 (10:00)
29	金	週日ミサ (9:30)	聖マルタ [記]	
31	日	主日ミサ (9:00)	年間第18主日	

# ～ 中和田の風 ～



## カトリック入門講座Ⅰ期「自分らしく生きる」を受講して

中村幸子

カトリック入門講座は、昨年9月からスタートいたしました。第2、第4週の土曜日午後2時から4時まで学習します。

まず10分間の静思のひとつときから始まり、Ⅰ期は「自分らしく生きる」で「感情と向き合う」「自己受容」「ありのままの私」「聞くこと、聴くこと」等々セッションに従ってヘルパーの説明があります。「自分を受け入れること、自分を愛せなければ他人も愛せない事」などを資料に添いながら、分かりやすく話していただき、その後、皆で思っていることを自由に発言します。「あなたにとって愛とは何ですか」では愛という言葉の様々な感じを思いつくままに例をあげて話合いました。

この段階では今まで自分で気付かなかった自分の性格や相手の気持ちを大切にすることを学びました。人は誰でも一人では生きていけないので、お互いに手を取り合って、社会の中で生きていくのです。それには相手の自由を尊重し、痛みに対して思いやりの心が大切であると教えられました。

「私たちは、人格のパターンを変えることができるし、また幸せになるためには変えなければならない。人生は冒険であり、キリスト信者になることも冒険です」

「聴く」という事は本当に難しいことで神経を集中して相手の話に耳を傾け、言葉の裏にある感情を理解する必要があります。つい自分の考えを前面に出してしまったり、相槌を打ったりしてしまいがちですが、「聴く」のエクササイズでは相手の言葉を要約しないで反復するのが基本と教わり、二人一組でテーマを決めて行いました。結構緊張しましたが、これは訓練することによって身についてくるものであるとわかりました。

人が伝えようとするメッセージを100%とした時、7%は言葉だけ、38%は声の語調、声色、55%は顔つき、目つき、ジェスチャー、顔色。との事ですから自分にとってかけがえのない人に対して、一番大切な配慮は、その人が言おうとしていることに注意深く耳を傾けることが必要です。

講座が終わったあとは、お茶を飲みながら、会話が弾み楽しいひとときを過ごします。受講者は40代から80代までと幅広い年齢層ですが、世代を超えた話題が有意義で、刺激を与えあっており、一緒に受講したマナリ真紀子様が復活祭で受洗されたのも、この講座を通して聖霊の働きがあったとみんなで祝福いたしました。

私は入門講座を受講してから、素直な気持ちで人と話せるようになり積極的に意見が言えるようになった自分を発見して驚いております。

Ⅱ期は「キリストと共に生きる」Ⅲ期は「秘跡を生きる」でカトリックの信仰をより深く学ぶことができます。6月からⅡ期に入りました。これからの学びが楽しみです。



## 堅信式後のささやかなお祝い

6月25日（土）入門講座を早めに終え6月19日（日）戸塚教会にて梅村司教様司式による堅信式を受けたマナリ真紀子さんを囲んでささやかなお祝いをしました。家族全員信徒となられたマナリさんご家族と共に喜びを分かち合いました。

入門担当（岩崎、内藤、今井）



## ミニバザー

6月19日、晴天に恵まれ、ミニバザーが開催されました。今回は、日野神父様が調理したイタリアのシェフ直伝のシチューも販売しました。近隣教会や近隣にお住まいの方々にご来訪頂き、楽しい交流のひとときを過ごすことができました。このような素晴らしい、交わりの機会が与えられたことを心より感謝いたします。準備をしてくださったエプロン会の皆さま、ご奉仕者の皆さま、ありがとうございました。



### 第49回横浜教区一粒会大会のご案内

横浜教区一粒会大会を下記のごとく開催いたします。司祭召命のため、信徒の皆様、多くの子供達のご参加をお願い致します。

テーマ：「かみさまのみわざがはじまる」

～主の呼びかけにこたえるために～

日時：2016年9月22日(木) 秋分の日

午前10時～午後3時(受付午前9時開始)

会場：横浜雙葉学園高等学校

内容：大人プログラム 講話「召命—私の場合」

第一講話 谷脇 慎太郎神父

第二講話 濱田 壮久神父

子供プログラム 体育館でグループ分けし、指導司祭や第三地区青年会と楽しく信仰と召命について学びます。

参加申し込み用紙を聖堂出入口に貼り出しますので、参加される方はお名前をご記入ください。なお、今回は、第五地区合同バスはありません。(一粒会委員 井上昭男)

### 要理学校の夏季学校

要理学校より夏期学校のお知らせです。

日時 7月24日(日) ミサ後～お昼過ぎまで

参加者 みんなの会とのコラボで行います。  
要理学校関係者、みんなの会の皆さま、  
できるだけ参加をお願いします。

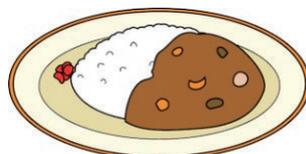
計画中のあそび

[●] ビデオ鑑賞

[●] スイカ割り

[●] その他遊び

みんなで楽しめるようなあそび、  
アイデア募集中です。(碓ひとみ)



## 委員会だより

(文中敬称略)

△6月12日(日) 12名出席▽

### ■日野神父様のお話

先日、大磯教会で叙階式があり、46才の岡野充良神父様が誕生しました。巡回教会ですが、広い土地なのに駐車場がなく、テニスコートがあります。それを見ながら、この教会の建設のことを考えました。来週はミニバザーがありますが、成功させたいと思います。その日、私は戸塚教会の合同堅信式にも出席します。

### ■各グループからの報告

#### ●エプロン会(岩淵委員長から代理報告)

先日会の名称が変わり「エプロン会」になった。6月19日に予定通り行います。地域に根ざした活動になると良い。ご協力をよろしくお願いたします。

#### ●みんなの会(今井)

5月22日のコンサートは、大変好評で来年も開催してほしいとの意見があった。ご協力頂いた皆様には心より感謝申し上げます。次回の定例会は7月17日に実施する。ゴーチーの有料化についてご理解を頂くよう会計報告も兼ねて説明する。

・要理の夏季学校(7月24日(ミサ後)に「みんなの会」の皆様にも参加を呼びかける。

#### ●行事(横塚)

・特にありません。

#### ●総務(小山(恭))

・7月のスケジュール確認。

・各委員さんは、施設利用の予定表に記入してください。

#### ●広報(武田)

・原稿依頼(6月22日(水)締切)

#### ●建物を考える会・営繕(五十嵐)

・AEDや消火器を扱っている業者の情報があつたので、検討していく  
・AEDや教会の看板については、リニューアルの時に考える。

#### ●福祉(阿部)

・今月迄の、熊本の災害義援金をカトリック福岡司教区へ送る。

・ホームレス支援のために、わかめ、みそお米を送った。

・藤沢教会で福祉の集まりがあり、出席した。色々な実践例を出し合い参考になった。

#### ●要理(本庄)

・5月15日に第5地区の遠足に行った。7月24日に夏季学校を実施予定です。

・9月は各学校の運動会シーズンであり、9月の子どもミサは、なしにする。逆に8月は実施する。

#### ●宣教(岩崎・井上)

・6月から、区民クリスチアスの委員会が始まる。  
・第5地区湘南キリスト教セミナーは、今日の実行委員会で講師が決まる予定。  
・入門講座は、楽しく順調に活動している。

・森脇さんがビデオテープをたくさん用意してください。応接間で地域の方々も交えて視聴できたら良いと思われる。

#### ●財務(甲斐)

・5月の建設会計については、特別献金として神父様から多額の寄付を頂いた。

・愛の献金の中から、福岡司教区へ熊本支授金を送る。

#### ●典礼(小野)

・6月～8月の典礼予定の確認。

・6月19日に戸塚教会で合同堅信式が行われる。中和田教会からも神父様と数人が参加する予定。

・8月の初金ミサはお休みする。

・6月4日に、岡野充良新司祭の叙階式が大磯教会で行われた。中和田からは神父様を含めて3人参加した。

・7月から始まる第6期共同体奉仕者養成コースに、中和田から森田和美さんが参加する。

・2016年度全国典礼担当者会議からの質問に対する回答について、説明された。

#### ●副委員長(岩崎)

・5月15日に、第5地区共同宣教司牧委員会に参加した。その際、家庭での信仰教育の必要性が話題となり、第5地区合同で司教様からそれについての話を聞く機会を持つかどうかという提案があった。

#### ■その他報告・討議事項

・5月度月修資料が配布された。

・横浜教区各部門担当責任者の資料が配布された。

・教区建設委員会では教会建物建替え妥当と判断されたが、次のステップである司教顧問会から質問が出され、これに対する回答方針が以下の通り説明され了承された。

#### △司教顧問会からの質問とその回答方針▽

① 近い将来、中和田教会に常住する司祭が派遣できない可能性があるため、それを踏まえた小教区のあり方を前向きに検討していただきたい。常住司祭不在で多額の負債を抱えて宣教拠点として続けていくかということを検討していただきたい。

△司祭常住/非常住に関わらず申請書通り活動していく意思に変わりがなく、色々な状況を想定した具体的な活動方法の検討結果を回答する。また、返済資金を集める方法についても前向きで具体的に可能な方法が複数出された。

② 現在の中心的活動層の方々だけではなく、「今後期待される層」の方々も交えてご検討いただきたい。

△年齢層に偏りなくできるだけ多くの信徒から意見を聞き討議した。

△司教顧問会への回答が承認されたら、いよいよ建物の構想を詳細に練ることになる。教会に来られない方々にも詳細をお知らせし、今後の御協力を御願していく。

以上

(次回委員会7月10日)